

健 第 1 7 1 6 号
令和2年3月26日

(公社) 岡山県医師会長 殿
(一社) 岡山県病院協会長 殿

岡山県保健福祉部健康推進課長

梅毒調査票の改定について

本県の保健福祉行政の推進につきましては、平素から格段の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

県内での近年の梅毒患者急増に伴い、当課から発出した平成29年12月21日付け健第1113号「梅毒診断時の対応について（協力依頼）」により、各医療機関において保健所の梅毒患者の届出時の疫学調査の実施に御協力いただいているところですが、平成30年10月18日付け健感発1018第2号厚生労働省健康局結核感染症課長通知より、梅毒の発生届出様式が改正されたため、別添のとおり調査票を改定しましたのでお知らせします。

引き続き、梅毒疫学調査の円滑な実施に御協力くださいますようお願いいたします。
また、本通知及び改訂版調査票は、次のホームページに掲載することを申し添えます。

記

岡山県保健福祉部からの医療安全情報等のお知らせ
URL : <https://www.pref.okayama.jp/site/361/>

岡山県保健福祉部健康推進課
感染症対策班
担当：日笠、浜辺、石田
TEL：086-226-7331

梅毒 調査票

【新様式】

聞き取り日	年	月	日
-------	---	---	---

NESID 報告ID() 連絡先()
 聞き取り者() 聞き取り相手()

発生届に記載があれば任意記載(ない場合には医療機関へ記載依頼)

基本情報 (発生届より)	届出日	年 月 日	初診日	年 月 日
	診断日	年 月 日	発病日	年 月 日
	感染したと推定される日	年 月 日	病型	早期Ⅰ期／早期Ⅱ期／晩期顕症梅毒／ 先天梅毒／無症候
	年齢	歳 (0歳児は月齢)	性別	男性 / 女性
	医療機関名		診断医師	

医療機関への聞き取り項目

(聞き取り 基本情報 より)	医療機関の診療科	1.皮膚科 2.泌尿器科 3.肛門科 4.産婦人科 5.内科 6.消化器内科 7.その他() 8.不明			
	患者の職業	1.風俗店従事 2.学生 3.有職者 4.無職 5.不明			
	患者の既往歴	その他性感染症 ()			
パートナー に関する こと	感染経路(性的接触)の詳細	接触相手との関係: 1.パートナー 2.風俗店利用 3.風俗店従事 4.その他()			
	特定のパートナー	1.あり(1人) 2.あり(複数) 3.あり(不明) 4.なし 5.不明			
	90日以内の性交渉	1.あり 2.なし 3.不明			→1期、2期梅毒、感染後1年以内の 無症候性梅毒はパートナーの梅毒検査が 必要なため、パートナー検診を勧めよう →未実施・未勧奨の場合はリスクに応じて 検査を勧めよう
	パートナーの梅毒検査	1.未実施(勧奨した) 2.未実施(勧奨せず) 3.実施(陽性) 4.実施(陰性)			
検査に 関する こと	梅毒検査の理由 (主なものを1つ回答)	1.症状あり 2.定期的な検査／スクリーニング検査 3.妊娠時の検査 梅毒感染者との性行為 (4.同性 5.異性 6.不明) 7.不明 8.その他 ()			
	梅毒検査の理由(認識について)	1.本人が梅毒を疑っていた 2.本人は梅毒を疑っていなかった(知らなかった) 3.不明			
	HIV	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)			} HIV、B肝未実施の場合はリスクに応じて検査を 勧めよう
	B型肝炎	1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性)			
	その他の性感染症 (クラミジア、淋菌など)	・クラミジア : 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・淋菌 : 1.未実施 2.実施(陽性) 3.実施(陰性) ・その他 ()			